



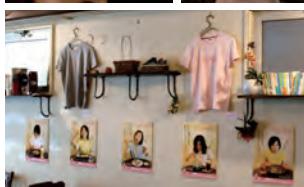
七周年です。

リトル・スター・レストラン、

おかげさまで

○一一年六月一日、リトル・スター・レストランは、おかげさまで七周年を迎えます。

去年はお客様に「まだ六年? もっとずっと以前からあるみたいだね」と言われたりしましたが、今年は「もう七年? 早かったね」と言われ、この微妙なニュアンスの違いに面白さを感じます。開店した頃からのお客さまが変わらず



# 新聞ごはん

第84号

2011年5月

発行者

リトル・スター・レストラン

インターネット無線スポット



あります。

「毎月新聞ごはん」は、リトル・スター・レストランが発行している新聞です。



## 小星人語

お店をはじめて7年。最初はオーナー四人で始めたこのお店も、今はオーナー二人に加えて社員スタッフとアルバイトスタッフ、総勢十名が入れ替わり立ち替わり働いています▼面接をするのは店長の役目。はじめて面接をしたときは、何を聞いたらいのか、何を伝えればいいのかも分からず、しどろもどろの面接でした。働く時間帯や時給などの条件を伝え、さあ、どうしよう…面接に来られた方も緊張しているのに、こちらもガチガチ。結果的にいいスタッフが来てくれました。が、未だに面接をするときほんまに緊張します▼なぜうちのお店で働くかと思ったのか、職歴やバイト歴は、なぜその仕事を選び、そして辞めたのか。出身は、家族構成は、趣味は何か、特技は何か、食事の好き嫌いは、喫煙の有無は…。どういうことですか。これからも未永いお付き合いを、そして「はじめまして」を! なお毎年恒例、無くなり次第終了の記念品(例のモノ)をご用意しております。皆様のご来店をお待ちしております。

面接時間でできるだけその人を知りたい▼回を重ねるごとに分かってきたのは、うちのお店の場合、経験値や技術力や条件だけでは採用できないということ。リトルスター・レストランというチームで活躍できる人柄と個性。このお店の世界観を広げてくれる可能性、きらりと光る何か…言葉で説明できない何かを見つけようと、毎回面接に臨んでいます。この感じ…面接というより、お見合いに近いのかも知れません。(麻)



# ありがとう 周年!

「これから」の  
リトル・スター・グッズ  
できました。  
*feel, imagine  
and do well.*

トル・スター・レストランもおかげさまで7周年。この7年間、私たちが大切にしてきたこと…そしてこれからも大切にしていきたいことを、何かの形にしてお客様に提案してみよう…それがこの7周年記念グッズのコンセプトとなりました。まずはTシャツ、七周年のキーカラー「紫」と、お店のインテリアの中でも象徴的な「星のライト」をモチーフにしてデザインしました。メッセージは「*feel, imagine, and do well*」。いつも「観察力、集中力、想像力!」から力をもってスタッフに伝えてきました。お客様にいいものを伝えるため、おいしい料理をつくるため、大切にしたいこと。それは生きていく上で、今回のような大震災が起きたり、自分自身が人生の岐路に立ったときにも、大切なことだと考えていました。そして「できるだけうまくやってみる」。そうやって開けていくものを大切にしていきたい…私たちからのメッセージです。それからオリジナルデザインのリユースボトルをつくりました。環境とお財布に優しい生活につながる、ペットボトル感覚で、でももっと機能的に使える「すいとう」。ドリンクウェアメーカー「リバース」さんに制作を依頼したので、モノとしての品質に自信あり! リトル・オリジナル・リユースボトルで「すいとうのある暮らし」はじめませんか?



トルスター・レストランに入つてすぐ書き始めたこの連載も今で三十二回目。実は文章が苦手で毎回苦戦していました。今も得意とは言えませんが、やつてきて良かったとの一つだと思います。

料理の失敗談やダイエット話、趣味のことも書いてきました。「日記」という感覚なので、やりがちなのが、起承転結を無視して「何をした」をダラダラ書いてしまうこと。料理のときこんな失敗をして、何が原因で、こうした解決した、という淡々とした文章になってしまいます。おかげで店長になってしまっています。おかげで店長にだからほま子の目を通して、感じたことを書く」といふこと。

失敗や日々やっていること、発見をして感じたことを、次にはどう生かそう、と書く「転」の部分が一番の山場になってしまいます。何が言いたいのか、読んでくれる人に伝えることは何か、毎回時間をかけて考えました。連載



## 月イチの大事件仕事。



木目田 綾・選



風がつくる立体の翼  
ふうたい翼  
秋山 幸雄 誠文堂新光社

入したのがこの本です。「ふうたい翼」とは、風の安定装置の一つ。一般的な風のイメージとは違うデザインや動きをする事が可能で、その中の「四連ふうたい翼・強風用角風」なるものに挑戦し、強風の風を待ちわびて揚げました。ところが…それは私の手に追えない風でした。力強く乗った風を制御できなかったので

す。マ・マグロの一本釣りってこんな感じ? なんて思いつつ、風を持っていかれない様私は必死で踏ん張るばかり。結果その恐るべき風は三回ほどしか揚げませんでしたが、風のパワーを知る良い体験になりました。もの作り系の本は、実践しないとわからない事が盛りだくさんで面白いですね。

をやってきて良かったと思うのは、働き始めから文章を書かせてくれたことです。ただ失敗して、気付けて、丁寧にやつしていくことは出来ますが、料理人としての自分をもっとよく見つめるきっかけになったと思います。チキンカツを上手く揚げることで、泣きべそをかいなこと…今となっては店長に「ほま子の得意料理」と言われますが、昨日のことのようと思えるのはこの連載があったからです。泣きべそをかいなこと…良かつたことがもう一つ、読んで下さったお客様と話が出来ることです。テーマになったメニューを頼んで下さったり、お店の近く、一富士さんのお兄さんも毎回感想を言ってくれます。文章…少しほうまくなつたでしょうか(笑)。次回からは、これまでとちょっと切り口を変えた、リニューアルな「メガネ日記」をスタートさせたいと思っています。これからも、よろしくお願いします!

小 津安二郎、溝口健二、成瀬巳喜男、黒澤明…長い間、愛され続けている日本の映画監督たち。偏屈な私は、「彼らの作品こそスクリーンで見たい!」と妙なこだわりがあったため、未だ殆ど見ていません。かといって、名画座で特集上映があつても、予定が合わないことが多いので、「DVDでもいいじゃないか!」と、ようやく考えを改めました。手に取ったのは、小津安次郎の『東京物語』。尾道から、子どもたちが暮らす東京へ遊びに行く老夫婦。しかし、仕事が忙しい子どもたちは、両親と一緒に過ごす時間も取れず、初めは歓迎していたものの、長く滞在する二人を疎ましく思うようになります。そんな中、戦死した次男の嫁・紀子だけが仕事を休み、二人を東京見物に連れて行つたり、親身になって世話をします。



vol.12

## 『東京物語』

監督: 小津安二郎  
出演: 笠智衆、原節子、東山千栄子、杉村春子



58年も前の作品なのに、全く色褪せることなく、そして今も多くの人が其を感じています。たまたま、丁寧にやつしていくことは出来ましたが、料理人としての自分をもっとよく見つめるきっかけになつたと思います。チキンカツを上手く揚げることで、泣きべそをかいなこと…今となっては店長に「ほま子の得意料理」と言われますが、昨日のことのようと思えるのはこの連載があったからです。泣きべそをかいなこと…良かつたことがもう一つ、読んで下さったお客様と話が出来ることです。テーマになったメニューを頼んで下さったり、お店の近く、一富士さんのお兄さんも毎回感想を言ってくれます。文章…少しほうまくなつたでしょうか(笑)。次回からは、これまでとちょっと切り口を変えた、リニューアルな「メガネ日記」をスタートさせたいと思っています。これからも、よろしくお願いします!

そして、ときどき写し出される当時の銀座、熱海、尾道などの美しい風景と、今も変わらない家族の風景が、丁寧に描かれています。これまでたくさんの方の気持ちを理解できなかつたかもしれません。小津さん、あなたの映画に出会えて幸せです。

そして、ときどき写し出される当時の銀座、熱海、尾道などの美しい風景と、今も変わらない家族の風景と、丁寧に描かれています。これまでたくさんの方の気持ちを理解できなかつたかもしれません。小津さん、あなたの映画に出会えて幸せです。



GW 明けの日曜日、めずらしく夜の営業をお休みさせていただいて、以前日曜日のピンポイントホールスタッフ....ワタクシの妹分でしたかなやんの結婚披露の会にお呼ばれしました。

ヒデキにカガザワ...いっしょに働いてた二人と共に東京湾の日暮れから夜景を船で楽しむといった趣のすてきな披露会、もちろん新婦のかなやんは相変わらず愉快でかわいいかったな(笑)。と、そんなお祝いの会だったんですが、ワタクシモオーナー夫婦が酷い風邪でありまして、ビールもほとんど入らない、ぐったり厳しい状態で、ええ、ソコントコ、ホントに申し訳なかったなと(苦笑)、ええ、また日を改めてぜひお祝いさせてね!(お)



東日本大震災からそろそろ三ヶ月。被災地の復興も少しづつ進んでいると聞く一方で自分たちになにが出来るのかと考えましまして、やはり支援は自分たちの身の丈にあったもので、しかも長く継続していくものでなくてはと考えました。

**編集後記**  
あれ以来、自分の言葉とか表現とかそう言ったものにとても慎重になり……なりすぎてうまくもの言えず苦しかった分、がんばった7周年。自分なりのひとつの答えです(お)

### ■ 遅ればせながら

当店でも募金をはじめます。

毎月恒例の月イチ連休、6月は最終週末にいたします。何卒よろしくお願ひします。

6月26日(日)～27日(月)



今月7周年を迎えた当店、中面でお知らせした通り、今年も記念にTシャツを作りました。その記念Tシャツ一枚につき1000円を、震災で親を亡くした震災児を支援するために設立された「毎日希望基金」に寄付することにしました。そしてこれからも「〇周年記念グッズ」の売り上げから継続して寄付していくつもりです。

今回このような悲しい経験をした子供たちが、でもそこからまた奮い立ち、学び、大人になり、また新しい将来を力強く築いてくれますように、ささやかながらそれが僕らに出来るひとつの役割だと思います。Tシャツの売り上げだけでなく、レジの脇にも募金箱をご用意させていただきます。ご賛同いただける方、ぜひ、小さくてもこつこつよろしくお願ひします。

## Little Star Restaurant リトルスター・レストラン/Mitaka,Tokyo

東京都三鷹市下連雀3-33-6 三京ユニオンビル3F

tel 0422-45-3331 (ご予約はお気軽にどうぞ)

holiday 毎週月曜日+不定休



ランチタイム 11:30～14:30  
(土日祝は12:00～15:00)

定番のチキンカレー定食とハンバーグ定食、さらに日替わり定食はホームページの毎日の更新でチェック!



ティータイム 14:30～18:30  
(土日祝は15:00～18:00)

スイーツに軽食、ドリンク各種。のんびりまったり読書にお仕事、おしゃべりもイイネ。FreeSpotのサービスはこの時間帯でどうぞ。



デナータイム 18:00～24:00  
(日祝は～23:00)

お食事にお酒、お一人からカップル・ご夫婦・お友達に同僚...おいしいごはんをたべながら楽しい時間をお過ご下さい。なおこのお時間の喫茶のみのご利用はご遠慮いただいております。ご了承下さい。

PCでも携帯でも▶▶▶ <http://www.little-star.ws/>



「毎月新刊『ごはん』置いていたばかりです。」

三鷹駅南口中央通りの「古書上々堂」さん「まほろば珈琲」さん、さくら通りの「三鷹の森書店」さん、吉祥寺通りジアリ美術館向かい「風のすみか」さん、連雀通り・南浦交差点近くの「こいけ菓子店」さん、東八道路沿い「みたか温泉 新鷹の湯」さん、人見街道沿い「あきゅらいず美品 森の食堂」さん、吉祥寺は「パウスシアター」さんに小さな新聞を置いていただいております。

